

友よ、風に抱かれて (1987)

GARDENS OF STONE

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 111分

初公開日 1987/09/23

公開情報 COL

【解説】

本作が日本公開されたこの年、折りしも「プラトーン」や「ハンバーガー・ヒル」と言ったベトナム戦争を正面から扱った作品の公開が相次ぎ物議を醸し出す中、その2作品とは違う視点からベトナム戦争がもたらした悲劇を改めて考えさせようとした、あの「地獄の黙示録」のコッポラが製作した、戦場シーンの全くない異色の作品。時はベトナム戦争真っ只中の68年。戦死した兵士たちが眠るアーリントン墓地に命を絶たれた若者たちの葬儀を行う儀仗兵士としてやってきたウィロー（スウィーニー）は、その部隊の曹長で歴戦の勇士クレル（カーン）と出会う。ウィローはクレルの朝鮮戦争時代の戦友の息子で、何かと面倒を見てくれる彼を父親のように慕って行く。しかし今回の戦争に否定的なクレルに対し、ウィローは血気盛んで早く前線に行きたがっていた。ウィローは父の死や幼馴染みの恋人（マスターソン）との結婚を経て遂に出兵が決まり戦場へと赴く。しかし彼の帰りを待つ花嫁の元へ届いたものはウィローの戦死を伝えるものだった……。ウィローの葬儀に出席するクレルが彼との交流の日々を回想するオープニングから儀仗兵士の日常を丹念に追い、クレルと恋人の新聞記者（ヒューストン）とのエピソード等を交えた静かな作風がなかなかいい味を出しているのだが、コッポラお得意の鋭敏な感覚は感じられない。

【クレジット】

監督	フランシス・フォード・コッポラ	Francis Ford Coppola
製作	マイケル・I・レヴィ	Michael I. Levy
	フランシス・フォード・コッポラ	Francis Ford Coppola
製作総指揮	スタン・ウェストン	Stan Weston
	ジェイ・エメット	
	フレッド・ルース	Fred Roos
原作	ニコラス・プレフィット	
脚本	ロナルド・バス	Ronald Bass
撮影	ジョーダン・クロネンウェス	Jordan Cronenweth
音楽	カーマイン・コッポラ	Carmine Coppola
出演	ジェームズ・カーン	James Caan
	アンジェリカ・ヒューストン	Anjelica Huston
	メアリー・スチュアート・マスターソン	Mary Stuart Masterson
	ジェームズ・アール・ジョーンズ	James Earl Jones
	D・B・スウィーニー	D.B. Sweeney
	カーリン・グリnn	Carlin Glynn
	ロネット・マッキー	Lonette McKee
	サム・ボトムズ	Sam Bottoms

